

Netra™ 210 Server



次世代ネットワークを担うビルディング・ブロック



Highlights

- 最新のNEBS (Network Equipment Building Standard) Level 3に準拠するとともに、さらに気温／湿度／粉塵／不安定な給電状況など過酷な条件下でも信頼性の高い運用を可能にするETSIに準拠
- 高さ1U、奥行き50.95cmのコンパクト設計で、優れたスペース効率と、容易なケーブルの取り回しを実現
- 最大2個の1.34GHz UltraSPARC® IIIi プロセッサ／8GBメモリ／フルサイズPCIカード(64bit/66MHz)1枚／73GB(10,000回転)ハードディスク・ドライブ最大2台を搭載し、優れた拡張性を提供
- 標準19inch(2ポスト、4ポスト)／24inchラックへ収容可能
- ホットスワップ対応ハードディスク・ドライブ(2台)／システムLED(前面／背面)／Gigabit Ethernet(4ポート)／システム構成カード／ALOM(Advanced Lights Out Manager)により高い可用性と容易な保守性で、より長いアップタイムを実現
- RoHS指令対応

過酷な環境下での利用に応える、高い信頼性と可用性

Netra™ 210は、最も過酷な環境条件下で求められている機能を提供することが可能な、最新のキャリア・グレード・サーバです。この堅牢なデュアル・プロセッサ・サーバは、ラックマウントに最適なスペース効率に優れた1U筐体で、高い可用性と拡張性を提供します。

高速かつ広帯域なネットワークを実現するために、Netra 210は自動認識機能を持ったGigabit Ethernetポートを4つ備えています。また、ホットスワップに対応し前面からアクセス可能なハードディスク・ドライブを搭載することで、より長期間のシステム・アップタイムに貢献します。さらにNetra 210は、ネットワーク上からシンプルにリモート管理／監視が行えるALOM(Advanced Lights Out Manager)や、システム構成カードのサポートなど、迅速なシステム復旧を可能にする機能を標準で備えています。

Netra 210は、64bitのUltraSPARC IIIiプロセッサとSolaris™ OS on SPARC®の組み合わせにより堅牢性／信頼性／拡張性を実現するアーキテクチャを実現し、既存アプリケーションとのバイナリ互換性や、ネットワークの様々なティアで一貫した保守性を提供します。

Netra 210はSPARC/Solaris OSアーキテクチャでバイナリ／アプリケーションの互換性を提供できるため、アプリケーションのポーティングに必要なコストを抑制しつつ、効率的に運用することが可能です。Netra 210には、このクラスで最も優れた拡張性／セキュリティ／可用性を提供するOSの1つであるSolaris OSがプリインストールされています。Netra 210は製品ライフサイクル／仕様変更の告知／EOL期間の延長を保証されたOEMにも対応しています。Netra 210は、さまざまな課題の解決を必要としているコンピューティング環境に最適なソリューションを提供し、次世代ネットワーク・サービスへのシームレスな移行を支援します。

